

2012年第2回議会開催中

6 / 8

(金)

2012年第2回定例議会が6月21日までの日程で開催中です。

6月8日には、条例の制定や指定管理者の指定など29件の議案が市長から、横浜市市民活動推進条例の全部改正案が自民・公明の議員から提出され、質疑が行われます。

みなさんの傍聴を、お待ちしております！

午前10時30分頃 市長提出議案関連質問
古谷やすひこ 議員 (鶴見区)(時間は変更される
場合があります)

主な質問内容



○横浜市社会福祉センター条例の一部改正について

- ・施設を広く一般市民にも周知し、稼働率をあげなければならないのに、一般市民料金を5割も値上げするのか。
- ・市が4月に発表した「市民利用施設等の利用者負担の考え方」に基づいて利用料金を改定するとしているが、そもそも「考え方」は適切か。
- ・受益者負担の考え方を公の市民利用施設にも取り入れるのはいかなるものか。

○横浜総合高校移転整備工事請負契約の締結について

- ・移転にあたって、総合高校にふさわしい施設・設備となっているか。
- ・卒業生の4割が無業という現状の改善対策の条件整備になっているか。

午前12時頃 議員提出議案関連質問
白井まさ子 議員 (港北区)(時間は変更される
場合があります)

主な質問内容



○横浜市市民活動推進条例の全部改正について

- ・市民活動推進条例を全面改正し、市民協働条例とする自民党と公明党の議員提出案。
- ・市民協働を全面にだし、その中で市民公益活動を位置づけているが、誤解を招きやすく、解説なしではわかりにくい。多くの市民が容易に理解できるように章立てを組み替えるなどすべきではないか。
- ・市民協働推進委員会が規定されているが、協働以外の活動にも推進協議の場が必要であるため、市民活動を加え、名称を変更すべきではないか。